

(2) 社会福祉協議会の取り組み

① 社会福祉協議会の組織力強化

社会福祉協議会は、地域住民の一人ひとりが暮らしやすい生活を送れるように、行政等の関係機関および団体の協力を得て、提言していくとともに、地域での助け合いの意識を高めるための普及・啓蒙活動の推進をはじめ、介護保険事業者等としての体制整備に努めます。

実行計画

知る



- 地域住民、関係機関などとの意見交換をより充実し、地域福祉ニーズの把握に努めます。
- 介護保険事業者等として、第三者委員会等による苦情対応、サービス受給者との話し合い、評議員会など様々な評価・意見により法人・事業の運営をより充実させていきます。

つなぐ



- 社会福祉協議会が音頭をとり、新たな地域福祉プロジェクトを推進する取り組み等を試行するなど、地域福祉の調整機関として、地域の諸団体・事業者等のより一層の連携を図ります。
- 町など関係行政機関職員との業務上における連携をはじめ、定期的な連絡会等の開催により課題の共通認識、連携の推進等を検討していきます。

育てる



- 社会福祉協議会職員の研修を充実させ職員の意識改革を推進するとともに、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員等の資格取得を奨励します。
- 地域福祉推進の中核団体として、また各種事業の実施者として社会福祉協議会の人員体制の充実を図ります。